

初学者対象

PT・OT・STのための医療統計セミナー

講師 角田 賢史 先生

湘南藤沢徳洲会病院理学療法士
北里大学医療衛生学部卒業
北里大学大学院医療系研究科医学専攻修了（医学博士）
認定（脳卒中）理学療法士



論文や学会発表の内容を正確に読み解くために

医療統計の基礎知識を学ぶためのセッションです。

論文や学会発表などから得られた情報を「正確に読み解く」ためには、医療統計の基礎知識を欠かすことができません。そもそものデータがどのように得られたのか、どのような分類に分けられたのか、統計的にどのような処理がなされたのか、統計で得られた最終的な結果が何を意味しているのか。これがわからないと論文や学会発表を真の意味で「正確に読み解く」ことはできません。臨床の療法士が「情報を正確に読み解く」上で必要な統計の基礎知識は、実は案外シンプルです。それほど難しくない統計の基礎知識があれば論文や学会発表を「正確に読み解く」ことができます。

臨床の療法士のための医療統計

療法士が使える、臨床に活かせる医療統計を基礎から学びます。

「有意差」とか「p値」とか...、ややこしい用語や数学の概念が苦手意識の根底にあるかもしれません。しかし、これも一度理解してしまえばそれほど難しいものではありません。基本に従って段階的に学ぶことが重要です。また、自分の臨床経験に似た例題やケーススタディを通じて学ぶことで統計の実用性が見えてくると思います。本セミナーではここに重点を置きます。

最新の情報を入手するために

文献検索の方法も学びます。

とはいえ、まずはさまざまな文献を入手できる能力も必要です。最近では、さまざまな方法、ツールで文献を入手することができます。主要な方法をご紹介します。

セミナー内容

対象: PT / OT / ST

== 研究の種類やエビデンスの意味 ==

- 1、ガイドラインとは、エビデンスとは
- 2、システマティックレビューとは、メタアナリシスとは
- 3、RCTとは
- 4、コホート研究とは
- 5、症例対象研究(ケースコントロール研究)とは
- 6、横断研究とは
- 7、症例報告とは
- 8、エビデンスレベルの高さと研究、論文の良し悪し

== 論文の構成と読み方 ==

- 9、論文の構成を知る(論文の書き方の決まり)
- 10、論文を読むコツ

== 統計の基礎 ==

- 11、統計の知識の重要性

12、尺度とは何か

13、代表値(平均値、中央値、最頻値)とは何か)

14、標準偏差

15、分散と標準偏差

16、四分位範囲

17、従属変数と独立変数

18、有意差、有意水準、p値

19、分布の種類、パラメトリック法、ノンパラメトリック法

20、相関、相関係数(r)、相関係数の解析手順

21、差の検定と解析手順

22、回帰分析

== 文献検索の手法 ==

- 23、さまざまな文献検索の方法

日時

2025年3月2日(日) Zoomオンラインで開催いたします。

10:00~12:00(予備時間12:20まで)(9:45~Zoom受付開始)

定員:20名 / 参加費:6,500円(税込) / 最小催行人数:10名

お申し込みは **Webサイト** で賜ります

ナレッジリンク

検索

<https://www.knowledgelinkreha.com>

ナレッジリンクHP